

2026年4月14日

麻酔科疼痛治療科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 全身麻酔下の患者における灌流指標（perfusion index）と術後急性腎障害の相関関係に関する既存情報を用いる後ろ向き観察研究 」への協力のお願い

麻酔科疼痛治療科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023年5月1日～2025年12月31日の間に、当科において全身麻酔手術を受けられた18歳以上の方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028年3月31日

研究目的・利用方法：

本研究は、手術中に記録される perfusion index (PI) と術後急性腎障害に相関関係があるかどうかを明らかにすることを目的としています。併せて、PI と術中血圧、昇圧薬使用量、尿量、輸液量との関連についても検討します。これらを解析することで、周術期管理の質の向上に寄与することを目指します。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録より取得します。

手術開始前の検査・評価項目

一般身体所見：年齢、性別、身長、体重

生化学検査：クレアチニン、eGFR

既往歴：透析有無

予定病名、予定術式

手術中の検査・評価項目

Perfusion index (PI)

尿量

麻酔時間

平均血圧

使用した循環作動薬の量と種類

輸液量

手術終了後の検査・評価項目

生化学検査：クレアチニン、eGFR

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年2月6日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科
氏名：奥村 万季

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科
電話番号：058-230-6404
氏名：奥村 万季

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸1番1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp